平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	38	事業No.	242		
事務事業名	道路ネットワーク整備事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	土木課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	12	リニア時代を支える都市基盤を整備する
	分野別計画		地域再生計画	
			中心市街地活性化基本計画	
			辺地対策総合整備計画	
	法令・例規等		道路法	

事業目的		
	対象	幹線及び一般市道
	意図	幹線及び一般市道の整備により、社会基盤を強化

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	飯田市の道路ネットワークは、国県道を骨格として、それらを結ぶ市道で構成され、特に市道は市民生活に密着した生活道路として利用されていますが、幅員の狭い箇所や線形や勾配の危険な箇所が存在し、通行車両や歩行者の安全確保について多くの改良要望が寄せられています。また、リニア時代に向けて、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の整備効果を広く市内で享受するため、計画的な整備を行うことにより、安全で効率的な道路ネットワークを構築します。

30年度取組

取組内容：拡幅等が必要な路線は、地元との調整を図りながら路線の優先順位付けを行い、集中的に事業を執行することで早期に効果が発現できるよう、計画的な道路整備を進めます。

経費の内容	事業費(千円)
道整備交付金事業	141,000
社会資本整備総合交付金事業（市街地整備）	54,700
社会資本整備総合交付金事業（道路整備）	240,000
辺地対策道路改良事業	30,000
市道改良事業	99,038
生活関連道路整備事業	21,700
その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
社会資本整備総合交付金改良工事	箇所	3	3		
中心市街地改良工事	箇所	4	2		
道整備交付金改良工事	箇所	4	3		
辺地対策道路改良工事	箇所	1	1		
単独市道改良工事	箇所	37	26		

30年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	586,438
国庫支出金	227,115
県支出金	0
地方債	218,400
その他	0
一般財源	140,923

特定財源内訳及び補足事項

（国）道整備交付金（１／２）　70,500千円
（国）社会資本整備総合交付金（市街地整備）（4.5/10）　24,615千円
（国）社会資本整備総合交付金（道路整備）（5.5/10）　132,000千円
（地）過疎対策（充当率100％）　7,500千円
（地）公共事業等（充当率90％）　180,900千円
（地）辺地対策（充当率100%）30,000千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	2	3	11	7	141,000 / 0	道整備交付金事業費
2	1	8	2	3	11	8	54,700 / 0	社会資本整備総合交付金事業費（市街地整備）
3	1	8	2	3	11	12	240,000 / 0	社会資本整備総合交付金事業費（道路整備）
4	1	8	2	3	12	5	30,000 / 0	辺地対策道路改良事業費
5	1	8	2	3	12	6	99,038 / 0	市道改良事業費
6	1	8	2	3	12	12	21,700 / 0	生活関連道路整備事業費
7								